

# 北海道農業・農村の概要

[令和5年9月 北海道農政部]

北海道農政部より発表されている「北海道農業・農村の概要」の令和5年9月更新分の概要を紹介します。

## 北海道農業の地位・特徴

●北海道においては、全国の約4分の1の耕地面積を生かし、稲作、畑作、酪農などの土地利用型農業を中心とした生産性の高い農業を展開。

●令和3年の農業産出額は、1兆3,108億円で、全国の14.8%を占める。

●令和3年の北海道の食料自給率は223%(概算値)であり、我が国における食料の安定供給に重要な役割を發揮。また、北海道の農業・農村は食品加工業や観光業など幅広い産業と結びつき、地域経済の活性化等に大きく貢献。

●北海道の1農業経営体当たり経営耕地面積は、都府県の14倍にあたる33.1ヘクタール、販売農家に占める主業農家の割合は75.3%と、大規模で専門的な経営を展開。

●北海道は、気象条件や立地条件などの違いから、それぞれの地域において特色ある農業を展開。

## 北海道農業・農村の動向

●耕地面積は近年横ばいで推移しており、令和4年は114万1,000ヘクタール。

●認定農業者など担い手への農地の利用集積率は年々進展し、令和4年度末(令和3年3月)の集積率は91.6%。

●経営規模拡大や頻発・激甚化する異常気象に対応するため、圃場の大区画化(水田)、起伏修正や排水整備(畑地・草地)などの生産基盤の整備を実施し、農地の生産機能を向上。

●農家戸数は年々減少しており、令和4年は約3万2,000戸。また、農業労働力の高齢化も進行。

●令和3年の農家子弟を含めた新規就農者の総数は477人と前年同程度。なお、農外からの新規参入者は、平成27年以降120人程度で推移。

●認定農業者は、平成5年の制度創設以来、着実に増加していたが、近年は離農や法人化の進展に伴い減少傾向にあり、令和4年3月末で、2万7,837経営体。

## ■北海道農業の全国シェア

区分	単位	北海道(A)	全国(B)	A/B(%)	年次
耕地面積	千ha	1,141.0	4,325.0	26.4	R4
農業経営体数	千経営体数	33.0	975.1	3.4	R4
販売農家	千戸	31.9	867.9	3.7	R4
農業産出額	億円	13,108	88,600	14.8	R3
食料自給率	%	223	38(38)	—	R3

\*資料:農林水産省「農林業センサス」ほか  
注:農業産出額の全国の数値は都道府県合計  
食料自給率はカロリーベースで、全国(B)の( )はR4の数値

## ■北海道と都府県の農家の比較

区分	単位	北海道(A)	都府県(B)	A/B(倍)	年次
1農業経営体当たり経営耕地面積	ha	33.1	2.3	14.4	R4
1戸当たり乳用牛飼養頭数	頭	152.2	67.8	2.2	R4
基幹的農業従事者65歳未満の割合	%	59.9	28.1	2.1	R4
主業農家率	%	75.3	20.2	3.7	R4

\*資料:農林水産省「農林業センサス」、「畜産統計」ほか  
注:基幹的農業従事者…農業就業人口のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者  
主業農家…農業所得が主で、1年間に60日以上農業に従事している65歳未満がいる農家

## ■北海道農業の地域別特色

区分	特色
道央	稲作を中心に、野菜、軽種馬、肉用牛などの多様な農業
道南	稲作や施設園芸、畑作、果樹などの集約的な農業
道東(十勝・オホーツク)	大規模で機械化された麦、豆、ばれいしょなどの畑作や酪農畜産
道東(釧路・根室)、道北	冷涼な気候を活かした、EU諸国に匹敵する大規模な草地型酪農

注:道央(空知、石狩、胆振、日高、上川、留萌)、道南(後志、渡島、檜山)、道北(宗谷)

## ■耕地面積等の推移(単位:千ha、%)

区分	H17	H22	H27	R2	R3	R4
耕地面積	1,169	1,156	1,147	1,143	1,143	1,141
田	228	225	223	222	222	222
普通畑	412	414	415	418	418	418
牧草地	525	514	506	501	500	499
担い手への利用集積率	79.4	87.5	87.5	91.4	91.4	91.6

\*資料:農林水産省「耕地及び作付面積統計」、北海道農政部調べ  
注:担い手は認定農業者及び市町村基本構想の水準到達者

## ■水田・畑地・草地の基盤整備状況の推移(単位:%)

区分	H29	H30	R元	R2	R3
水田整備率(1ha以上)	14.8	16.2	17.9	18.9	20.2
畑地・草地排水整備率	62.5	62.7	63.1	63.1	64.0

\*資料:農林水産省「農業基盤情報基礎調査」による道推計値

●農地所有適格法人は年々増加しており、令和4年1月現在、3,889経営体。

※「農地所有適格法人」は、平成28年4月の農地法の改正に伴い、「農業生産法人」から名称変更

●農外企業等の農業への参入は、農地所有適格法人の設立などにより年々増加し、令和4年で241経営体。(農地を所有する農地所有適格法人:241経営体、農地を賃借する一般法人:101経営体)

●農業産出額では、麦類、雑穀、豆類、いも類、工芸農作物、乳用牛の全国に占める割合が高く、そのうち麦類、豆類、乳用牛は全国の約5割を占める。

※参考 生産量全国1位の品目(令和3年) 小麦、ソバ、大豆、小豆、ばれいしょ、てん菜、インゲン、タマネギ、生乳 など

●令和3年の1経営体当たりの農業粗収益は4,523万円。総所得は563万円。農業所得率は12.4%。

●令和3年の経営部門別の農業所得は、水田作、酪農は前年より減少、畑作は増加。所得率についても、水田作、酪農は前年より減少、畑作は増加。

●クリーン農業の推進成果であるYES!clean登録集団数は、令和4年産で225集団と減少傾向。作付面積も15,454ヘクタールと減少。

●道内各地において、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す、6次産業化の取り組みなどを展開。農業生産関連事業体数は、令和3年現在で2,720件。販売額は1,493億円。

## ■YES!clean登録集団等の推移(単位:集団数、ha)

区分	H29	H30	R元	R2	R3	R4
実集団数	276	263	257	234	230	225
作付面積	18,390	17,734	17,424	16,804	16,190	15,454

\*資料:北海道クリーン農業推進協議会調べ

## ■農業生産関連事業体数及び販売額(単位:件、億円)

区分	H28	H29	H30	R元	R2	R3
事業体数	3,390	3,470	3,470	3,030	3,110	2,720
販売額	1,517	1,553	1,548	1,522	1,540	1,493

\*資料:農林水産省「6次産業化総合調査」  
注:H27~R元は確報。R2は第一報。

## ■農家戸数の推移等(単位:戸、%)

区分	H17	H22	H27	R2	R3	R4
農家戸数	51,990	44,050	38,086	32,232	33,200	31,900
農業経営体-個人経営体 基幹的農業従事者 65歳以上比率	(34.1)	(34.4)	(36.0)	(40.5)	(39.4)	(40.4)

\*資料:農林水産省「農林業センサス」、「農業構造動態調査」  
注:農家戸数はすべて販売農家  
( )は、農業就業人口における65歳以上率

## ■新規就農者数の推移(単位:人)

区分	H17	H22	H27	R元	R2	R3
新規学卒就農者	331	302	189	151	135	146
Uターン就農者	267	337	274	191	213	203
新規参入者	55	61	126	112	126	128
計	653	700	589	454	474	477

\*資料:北海道農政部調べ

## ■認定農業者数、農地所有適格法人数の推移(単位:人、経営体)

区分	H17	H22	H27	R2	R3	R4
認定農業者	25,551	32,823	31,286	28,978	28,369	27,837
農地所有適格法人数	2,182	2,642	3,045	3,716	3,830	3,889

\*資料:北海道農政部調べ

## ■農外企業等の農業への参入状況の推移(単位:経営体)

区分	H17	H22	H27	H30	R元	R2	R3
農地を所有する農地所有適格法人	65	119	182	211	217	234	241
農地を賃借する一般法人	—	30	72	90	93	90	101

\*資料:北海道農政部調べ

## ■農業産出額の構成(R3)(単位:億円、%)

区分	北海道	構成比	都道府県合計	構成比	道/合計	順位
農業産出額	13,108	100.0	88,600	100.0	14.8	1
耕種	5,456	41.6	53,989	60.9	10.1	1
米	1,041	7.9	13,751	15.5	7.6	2
麦類	—	—	—	—	—	—
雑穀	539	4.1	809	0.9	66.6	1
豆類	341	2.6	714	0.8	47.8	1
いも類	722	5.5	2,363	2.7	30.6	1
野菜	2,094	16.0	21,467	24.2	9.8	1
果実	77	0.6	9,159	10.3	0.8	28
花き	131	1.0	3,306	3.7	4.0	8
その他	510	3.9	2,420	2.7	21.1	1
畜産	7,652	58.4	34,062	38.4	22.5	1
乳用牛	4,976	38.0	9,286	10.5	53.6	1
肉用牛	1,131	8.6	7,662	8.6	14.8	2
豚	512	3.9	6,445	7.3	7.9	3
鶏	383	2.9	9,801	11.1	3.9	7
その他	649	5.0	869	1.0	74.7	1

\*資料:農林水産省「生産農業所得統計」

## ■農業経済の動向(1経営体当たり)(単位:千円、%)

区分	H17	H22	H27	R元	R2	R3
農業粗収益	18,167	22,926	28,978	40,476	44,775	45,299
総所得	5,150	6,026	8,507	6,454	6,042	5,630
農業所得率	28.3	26.3	29.4	16.0	13.5	12.4

\*資料:農林水産省「農業経営統計調査」  
注:H17~30は個別経営体。R元年度からは全農業経営体。

## ■経営部門別の農業所得(所得率)(単位:千円、%)

区分	水田作	畑作	酪農
R元	2,815(17.4)	11,431(22.6)	19,440(14.8)
R2	3,900(22.2)	7,885(15.6)	14,294(10.4)
R3	2,716(16.4)	11,762(21.0)	8,730(6.3)

\*資料:農林水産省「農業経営統計調査」  
注:H30は個別経営体。R元、R2は全農業経営体。

※この情報は北海道のオープンデータを改変し、利用しています。